

中間考査を終えて

高校生活はどうか？毎日友達と話ができて楽しい、思っていた以上に勉強や部活が大変、新しい友達ができただけでまだ馴染めていない等、感じ方は人それぞれだと思います。しかし君たちを見ていると少し高校生活に慣れてきたのではないかと感じています。

先日あった中間テストは、高校生活で最初の定期考査でしたが、テストを振り返ってみてどうですか？入学以来いろいろと行事があり、なかなか落ち着いて勉強に取り組めなかったという生徒も多かったと思います。しかしテストの返却後、点数に一喜一憂するだけで終わってはいないでしょうか。定期テストは、課題を克服して成績アップにつなげる絶好のチャンスです。ケアレスミスへの対処、わからなかった問題への対処、覚えきれなかった語句の対策など、今回課題がたくさんあったと思います。その課題を解決することにより、今後の定期考査の得点アップにつながります。そしてそのことが自分の学力や実力を着実につけていく一歩でもあります。テストが終わると、だれもが気を抜いてしまいます。だからこそ、しっかりと見直すことが大切です。「テストの結果以上に、テストの見直しとその後の学習対策が大事」という気持ちを持って、今後の勉強に取り組んで下さい。

学年だより「IRO」に込められた思い

16 回生の学年だより名は IRO ですが、何故この名前がついたか覚えていますか。16 回生の 16 を「いろ」と読んでいることと、16 回生のみなさんが世界に通用する人間になってほしいという願いからローマ字で表記しています。また IRO を漢字で表した時、さらに深い意味が付け加えられます。

「いろ」という読み漢字は 6 個登録されています。その漢字と意味は次の通りです。

彩(いろどり)、紅(あかい)、温(おだやかでやさしい)、色(いろ、いろどり)、最(いちばんすぐれているもの)、某(謙虚)…です。

いずれの漢字においても 16 回生のみなさんに願う思いです。時には 16 回生の学年色でもあるあかい炎のように力強く活動してほしい、また時にはおだやかに落ち着いた生活を送ってほしい。そしていろどりのある高校生活を通して、いろいろな持ち味のある大人になってほしい。最や某においても 16 回生のみなさんに期待していることです。IRO という学年だより名には君たちに対する先生たちの思いや願いが込められています。

文化祭を前にして



あと1週間で鈴高祭です。高校に入学してから初めての文化祭となりますが、各クラスとも準備は順調に進んでいますか？1年生は「展示」。それぞれが趣向を凝らした作品を作製してくれることを期待しています。ここで展示作品の作製における注意事項をまとめておきます。基本的には廊下・床・壁などを汚さないことです。

- 壁にはセロテープ、ガムテープ、養生テープなどいかなるものも直接貼らない。
(壁の面が剥がれ落ちてしまうので)
- 紙製のガムテープは、使用禁止。
- 養生テープ、普通のセロハンテープは、壁以外は可とする。
- 絵具、ポスターカラー、イベントカラーを使うときは、ビニールシートを敷くこと。
又、後始末はバケツなどを利用し、トイレの洗面所で直接洗ったりしない。
- スプレーの使用は禁止とする。

以上が主なものですが、その他にもルールがあります。ルールを守って良い作品を作ってください。また土日や放課後に作業をする場合は、事前に生徒同士はもちろん、担任の先生にも話をして計画的に行いましょう。

1年生 審査用ポスター公開！



#青春はいつだって期間限定



6月・7月の主な行事予定

- 5/23(月)~6/10(金) 教育実習
6/14(火)~7/12(火) フランス留学生来校
6/16(木)・17(金) 文化祭
6/29(水) 韓国オンライン交流(コース)
7/4(月)~8(金) 期末考査

6月教育相談日

- 第1回 6月7日(火) 14-17時
第2回 6月22日(水) 14-17時
第3回 6月29日(水) 14-17時